【令和5年度12月補正予算に係る市長提案説明要旨】

(R5.12.1)

令和5年度伊丹市一般会計補正予算（第6号）についてであります。本案は、9月補正予算編成後の、情勢の変化に対応するため、国庫支出金、基金繰入金及び市債などを主な財源といたしまして、所要の措置を講じようとするものであります。その主なものを申し上げますと、昆陽池公園内に「人と環境にやさしいトイレ」を整備するための経費や、新庁舎整備事業では、旧庁舎解体工事における、アスベスト撤去・処分等の追加経費を措置するほか、税務・住民基本台帳・障害福祉に関するシステム改修費等について措置しようとするものであります。

そのほか、豊中市伊丹市クリーンランドの前年度決算剰余金の精算処理に伴い、当該年度の負担金を減額するとともに、次年度の支出に備えて、財政調整基金に積立措置を講じようとするものであります。

その結果、第1条、歳入歳出予算につきましては、それぞれ、1億8,551万4,000円を追加し、その総額を、882億5,463万6,000円としようとするものであります。

また、第2条、繰越明許費の補正では、学校体育館空調設備整備事業に係る繰越明許費の追加措置を、第3条、債務負担行為の補正では、新庁舎整備事業に伴う工事費や、まちなかミマモルメの小学校新入学者への利用料負担金、昆陽池公園内のトイレ整備に係る工事費、及び共同利用施設等管理運営業務ほか、15件に係る指定管理委託料の追加措置を、第4条、地方債の補正では、新庁舎整備事業の実施に伴う、地方債の変更の措置を講じようとするものであります。

令和5年度伊丹市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）についてであります。本案は、産前産後期間の保険税の免除措置に係るシステム改修経費などについて、所要の措置を講じようとするものであります。

令和5年度伊丹市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）についてですが、本案は、令和6年4月介護保険法改正に対応するために必要なシステム改修経費について、所要の措置を講じようとするものであります。

令和5年度伊丹市一般会計補正予算（第7号）についてですが、本案は、一般職の職員の給与の改定及び、職員の異動等に伴う人件費等を、措置しようとするものであります。

議案第128号から130号までの特別会計の補正予算につきましても、議案第127号と同様に、それぞれ、一般職の職員の給与の改定及び、職員の異動等に
伴う、所要の措置を講じようとするものであります。